



天文台だより

銀河の森天文台
2009 冬号
Vol. 42

陸別からの応援メッセージが宇宙へ！



子供達が書いたフィリップス氏への応援メッセージ

2009年2月12日打ち上げ予定のスペースシャトルディスカバリー号(STS-119)で、陸別の子供達がフィリップス宇宙飛行士へ送った応援メッセージが氏と一緒に宇宙へ行くことが決まりました。フィリップス氏は2007年10月に来町された時、陸別小学校を訪ね、子供達と交流しました。打ち上げの日程が決まったことを知り、その当時の子供達がフィリップス氏へ応援メッセージを送ったところ、陸別が大好きな氏が宇宙へ持って行ってくださることになったのです。自分達が関わったものが宇宙へ行くということは、子供達にとっても大きな思い出になるでしょう。応援メッセージを送る際に仲介協力していただいた上出洋介京都大学特任教授には大変感謝しております。

また、ディスカバリー号には日本人宇宙飛行士若田光一氏も搭乗する予定で、若田氏は第18次長期滞在クルーとして国際宇宙ステーションに約3ヶ月間滞在する予定です。



応援メッセージを真剣に書く子供達

☆トピックス「STS-119ミッション：2009年2月12日打ち上げ」



フィリップス氏

フィリップス宇宙飛行士が搭乗するスペースシャトルディスカバリー号のSTS-119ミッションは、ISSでのS6トラスの取り付け及び太陽電池パドル(約73m×11m)の展開が目的となります。展開する太陽電池パドルはこれが最後のものです。下の11月26日のISSの写真で細く見える側(左側)に取り付けられ、右側と同じようになります。この作業が完了するとISSはほぼ完成形になります。ISSは、2008年11月20日に打ち上げから10周年を迎えました。(村)

シャトル(STS-126)がドッキング中の国際宇宙ステーションを観測！

2008年11月15日に打ち上げられたスペースシャトルエンデバー号(STS-126)が国際宇宙ステーション(ISS)にドッキングした後、ISSを追尾観測し、撮影に成功しました。また、11月20日～30日の期間、「国際宇宙ステーションを見てみよう！」というイベントを行い、来館者と共にISSが陸別上空を通過する様子を観察しました。ISSは1等星よりも明るく見え、肉眼でも動いている様子がわかります。



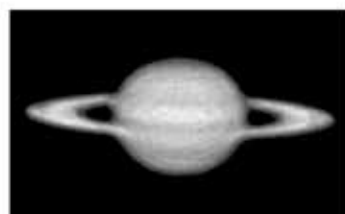
2008年11月21日(左)、11月26日(右)撮影

暦表

(陸別町)

	日の出	日の入	月齢	月の出	月の入
1月 1日	6:54	16:03	4.6	9:24	20:40
1月 15日	6:51	16:18	18.6	21:21	9:04
2月 1日	6:38	16:40	5.8	8:52	23:02
2月 15日	6:20	16:58	19.8	23:37	8:36
3月 1日	5:59	17:17	4.1	7:22	22:06
3月 15日	5:35	17:34	18.1	22:26	7:04

冬～春は土星が見頃です！



今年の土星は、2月上旬から見頃を迎えます。望遠鏡で見ると、今年は土星の輪がほっそりと見えます。是非、ご来館下さい。

天文行事 & 暦

1月

- 12/29-1/6 天文台休館日
- 3 しぶんぎ座流星群が極大
(PM10時 最大40個/時)
- 4 水星が東方最大離角
(光度:-0.6等, 離角:19° 21')
- 5 小寒(24節気:太陽黄経285°)
- 11 ○満月
- 15 金星が東方最大離角
(光度:-4.4等, 離角:47° 07')
- 20 大寒(24節気:太陽黄経300°)
- 26 ●新月

2月

- 4 立春(24節気:太陽黄経315°)
- 7, 8 プラネタリウム特別公開
「オーロラってなんだろう？」
- 9 ○満月(半影月食:21:27~25:40)
- 11, 14, 15 プラネタリウム特別公開
「スターライトキャラバン」
- 14 水星が西方最大離角
(光度:0.0等, 離角:26° 06')
- 18 雨水(24節気:太陽黄経330°)
- 23 水星食(出現:6:13)
木星食(潜入:9:22, 出現:10:46)
- 25 ●新月

3月

- 5 啓蟄(24節気:太陽黄経345°)
- 10 土星が衝
(光度:+0.5等, 視直径:20" .0)
- 11-22 土星観望会
- 11 ○満月
- 20 春分(24節気:太陽黄経0°)
- 27 ●新月



冬のイベント情報 !!

☆プラネタリウム特別公開

小中学校への出前授業で使用している4mエアドームでのプラネタリウムコンテンツを特別公開します。

「オーロラってなんだろう？」

開催日時: 2月7日(土)、8日(日)

内容: オーロラの不思議を学習・体験します。

上映: 午後6時30分、7時30分の2回(1回40分)

定員: 各回20名(整理券配布)(入館料のみ)

「スターライトキャラバン」

開催日時: 2月11日(祝)、14日(土)、15日(日)

内容: この時季の星座や宇宙について学習・体験します。

上映: 午後6時30分、7時30分の2回(1回40分)

定員: 各回25名(整理券配布)(入館料のみ)

☆土星観望会

この時期、土星が見頃を迎えます。大型望遠鏡で見る土星の輪は大変美しいものです。

開催日時: 3月11日(水)~22日(日)

説明会: 午後7時から(土曜・日曜・祝日のみ)

天文台からのお知らせ

☆ 12月29日(月)~1月6日(火)の期間は、天文台休館日となります。

2009年 太陽系天体みごろカレンダー

○:満月 ●:新月

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
月	○ 11 ● 26	○ 9 ● 25	○ 11 ● 27	○ 9 ● 25	○ 9 ● 24	○ 8 ● 23	○ 7 ● 22	○ 6 ● 20	○ 5 ● 19	○ 4 ● 18	○ 3 ● 17	○ 2 ● 16
火星	12月下旬~											
水星	■ 上旬	■ 中旬	■ 上旬	■ 下旬	■ 上旬	■ 中旬	■ 下旬	■ 上旬	■ 中旬	■ 下旬	■ 上旬	■ 中旬
木星	■ 下旬											
金星	■ 上旬											
土星	■ 上旬 ■ 下旬 ★今年の土星は15年に1度しか見られない「環の消失」の時期です。											
日	★7月22日日本のトカラ列島周辺で皆既日食が見られます。陸別からは部分日食が見えます！★晴れた日は毎日、太陽望遠鏡によって太陽の様子を見ることができます。											

太陽系天体のうち、天文台開館時間中に肉眼で見られる天体たちの見頃の時期を月曜から日曜までのカレンダーのようにまとめてみました。黒線の期間内が見頃の時期となります。2009年も「りくり」望遠鏡でたくさん星をみよう！

「発見！銀河の森」ー 木々の子供たち ー

秋の銀河の森を歩いてみるとさまざまな木のタネが落ちていました。マツボックリやどんぐり、それにシナノキなど形はいろいろです。竹とんぼのようにくると回り風に乗って遠くへ飛んでいくものもあれば、木の実を動物に食べてもらい糞と共に地面に落ちるものもあります。タネは木の子供たち。何気なく立っているように見える木も、なんとかして子孫を残そうといろいろな工夫をしています。そうした木に思いを馳せながらのどんぐり拾いも結構楽しいものですよ！ (筧)



発行・編集: りくべつ宇宙地球科学館(銀河の森天文台)

〒089-4301 北海道足寄郡陸別町宇遠別 TEL: 0156-27-8100 FAX: 27-8102

URL: <http://www.rikubetsu.jp/tenmon/index.html>

E-mail: ginga@rikubetsu.jp